

貸借対照表

一般社団法人 沖縄県高圧ガス保安協会

【法人全体】

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	81,757,483	79,872,196	1,885,287
未収金	1,149,480	1,312,055	△ 162,575
未収検査料	333,200	333,200	0
未収会費	192,700	192,700	0
未収委託料	2,000,000	2,000,000	0
前払金	428,229	435,990	△ 7,761
購買在庫	645,249	505,428	139,821
前払消費税等	921,500	828,000	93,500
流動資産合計	87,427,841	85,479,569	1,948,272
2.固定資産			
(1)特定資産			
役員退職給付引当資産	3,901,002	3,251,002	650,000
職員退職給付引当資産	11,745,168	11,545,168	200,000
防災活動引当資産	2,592,000	2,592,000	0
特定資産合計	18,238,170	17,388,170	850,000
(2)その他固定資産			
什器備品	10	15	△ 5
投資有価証券	2,500,000	2,500,000	0
ソフトウェア	0	70,740	△ 70,740
その他固定資産合計	2,500,010	2,570,755	△ 70,745
固定資産合計	20,738,180	19,958,925	779,255
資産合計	108,166,021	105,438,494	2,727,527
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	2,008,913	2,916,246	△ 907,333
前受金	267,000	624,000	△ 357,000
預り金	652,543	1,217,994	△ 565,451
流動負債合計	2,928,456	4,758,240	△ 1,829,784
2.固定負債			
役員退職給付引当金	3,901,002	3,251,002	650,000
職員退職給付引当金	11,745,168	11,545,168	200,000
固定負債合計	15,646,170	14,796,170	850,000
負債合計	18,574,626	19,554,410	△ 979,784
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計			
2. 一般正味財産	89,591,395	85,884,084	3,707,311
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)	2,592,000	2,592,000	0
正味財産合計	89,591,395	85,884,084	3,707,311
負債及び正味財産合計	108,166,021	105,438,494	2,727,527

正味財産増減計算書

一般社団法人 沖縄県高圧ガス保安協会

【法人全体】

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	44	50	△ 6
特定資産受取利息	44	50	△ 6
受取会費	39,742,500	39,316,500	426,000
会員受取会費	39,642,500	39,266,500	376,000
受取入会金	100,000	50,000	50,000
事業収益	57,750,227	63,763,466	△ 6,013,239
教育事業収益(非課税)	615,000	4,364,760	△ 3,749,760
教育事業収益(課税)	9,410,940	10,611,280	△ 1,200,340
指定検査事業収益	10,169,000	11,060,000	△ 891,000
冷凍検査事業収益	12,934,700	13,683,500	△ 748,800
試験事務所事業収益	4,600,778	4,078,739	522,039
保険事業収益	3,364,223	3,210,510	153,713
購買事業収益	11,983,260	12,183,663	△ 200,403
関係団体委託事業収益	470,890	399,830	71,060
各部会活動収益	2,201,436	2,171,184	30,252
県委託事業収益	2,000,000	2,000,000	0
補助事業収益	859,180	863,115	△ 3,935
受取補助金	859,180	863,115	△ 3,935
雑収益	1,581	100,006	△ 98,425
雑収益	1,581	100,006	△ 98,425
経常収益計	98,353,532	104,043,137	△ 5,689,605
(2) 経常費用			
事業費	39,391,858	44,445,587	△ 5,053,729
旅費交通費	4,822,911	5,067,085	△ 244,174
通信運搬費	593,406	665,995	△ 72,589
事務用品費	3,090	4,430	△ 1,340
印刷製本費	291,550	243,873	47,677
会議費	1,038,326	795,364	242,962
賃借料	2,359,891	2,752,451	△ 392,560
保険料	35,100	29,250	5,850
講習諸費	1,834,038	2,410,487	△ 576,449
諸謝金	2,282,400	3,595,000	△ 1,312,600
検査諸費	2,147,882	2,211,803	△ 63,921
保安対策費	1,058,836	1,018,295	40,541
部会活動費	5,960,697	8,351,469	△ 2,390,772
購買事業費	8,706,969	9,092,794	△ 385,825
防災用消耗品費	221,372	191,398	29,974
広報費	1,793,335	1,752,950	40,385
保安大会費	1,342,662	1,370,250	△ 27,588
租税公課	1,804,185	1,830,094	△ 25,909
支払負担金	2,874,818	2,836,720	38,098
雑費	220,390	225,879	△ 5,489

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	55,254,363	55,707,501	△ 453,138
役員報酬	6,500,004	6,500,004	0
給料手当	29,940,824	29,944,737	△ 3,913
役員退職給付費用	650,000	651,000	△ 1,000
職員退職給付費用	560,000	590,000	△ 30,000
福利厚生費	5,747,750	5,924,493	△ 176,743
旅費交通費	11,510	71,000	△ 59,490
通信運搬費	1,208,708	1,179,167	29,541
減価償却費	70,745	147,273	△ 76,528
事務用品費	459,734	494,491	△ 34,757
修繕費	0	0	0
印刷製本費	411,161	479,412	△ 68,251
光熱水料費	215,099	194,742	20,357
会議費	1,616,098	1,559,582	56,516
賃借料	4,534,507	4,704,649	△ 170,142
車両維持費	1,795,105	1,709,129	85,976
保険料	545,390	521,280	24,110
謝金等	396,000	432,500	△ 36,500
租税公課	121,365	80,506	40,859
支払負担金	164,000	155,000	9,000
支払寄付金	0	100,000	△ 100,000
函書費	122,437	107,496	14,941
慶弔費	0	0	0
雑費	183,926	161,040	22,886
経常費用計	94,646,221	100,153,088	△ 5,506,867
当期経常増減額	3,707,311	3,890,049	△ 182,738
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	(3,707,311)	(3,890,049)	(△ 182,738)
一般正味財産期首残高	(85,884,084)	(81,994,035)	(3,890,049)
一般正味財産期末残高	(89,591,395)	(85,884,084)	(3,707,311)
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	89,591,395	85,884,084	3,707,311

財務諸表に対する注記

令和7年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準は取得原価法であり、評価方法は個別原価法で行っている。

(2)棚卸の評価基準及び評価方法

棚卸の評価基準は取得方法原価であり、評価方法は先入先出法で行っている。

(3)固定資産の減価償却の方法

減価償却は定額法で行っている。

(4)引当金の計上基準

役員退職給付引当金は期末要支給額を計上している。

職員退職給付引当金は期末要支給額から中小企業退職金共済からの支給予定額を差し引いた金額を計上している。

(5)消費税等の会計処理は、税込方式で行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
役員退職給付引当資産	3,251,002	650,000	0	3,901,002
退職給付引当資産	11,545,168	200,000	0	11,745,168
防災活動引当資産	2,592,000	0	0	2,592,000
小計	17,388,170	850,000	0	18,238,170
合計	17,388,170	850,000	0	18,238,170

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
役員退職給付引当資産	3,901,002	0	3,901,002	3,901,002
退職給付引当資産	11,745,168	0	11,745,168	11,745,168
防災活動引当資産	2,592,000	0	2,592,000	0
小計	18,238,170	0	18,238,170	15,646,170
合計	18,238,170	0	18,238,170	15,646,170

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,434,570	2,434,560	10
合計	2,434,570	2,434,560	10

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 受取補助金	経済産業省	0	859,180	0	859,180	流動資産
合計		0	859,180	0	859,180	-